

「水戸統括センターの新設について」詳細提案を受ける！その①

1. 実施内容と実施日

水戸統括センターは、以下の箇所を融合して新設する。なお、水戸営業統括センターの管理エリアは水戸統括センターが踏襲する。

新設箇所	融合する箇所
水戸統括センター	水戸営業統括センター、水戸運輸区

2. 箇所体制

箇所名		現行				改正				備考
		変形等	交代	乗務員		変形等	交代	乗務員		
				日勤	泊			日勤	泊	
水戸営業統括センター	管理	4	4			8				
	一般	8	11			19				
水戸運輸区	管理	7	2			9				
	一般	13		10	15	38				乗務員(日勤)のうち、1は土日カット
水戸統括センター	管理						11	6		17
	一般						21	11	7	13

※「現行」は2024年3月ダイヤ改正前の体制を計上している。

※業務の繁閑等に応じて1日当りの出面数(作業ダイヤ数)を柔軟に設定する。

※上長の指示で管理者が一般社員の業務を行うことや一般社員が管理者の業務を行う場合がある。

3. 実施日

2024年3月16日(土)

4. スケジュール

2023年		2024年									
11月	12月	1月			2月			3月			
		上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	
社員説明① ▼			社員説明② ▼	統括センター新設に向けた検討・準備							
				社員教育							
										実施日3/16 ★	

※スケジュールは状況により、変更となる場合がある。

※統括センター設置後も引き続き必要な教育を行っていく。

5. その他

①統括センターの検討

今後、土浦エリア、勝田エリアについても統括センターの設置を検討していく。

②ユニット制の導入

- 統括センター内に「地域共創ユニット」「鉄道事業ユニット」「企画総務ユニット」を設置する。業務によっては各ユニットが柔軟に連携することとなる。
- 統括センター社員はいずれかのユニットに所属し、連携して企画業務を推進する。
- 作業ダイヤや交番等に入り、主に駅業務や乗務業務を担う「業務グループ」と作業ダイヤに入らず、主に企画業務を担う「企画グループ」を設置する。